

## 令和2年度 公民館等の運営・事業の自己評価の概要及び総括

佐賀市立の全32公民館で令和元年度の公民館等の運営・事業の自己評価を行いました。  
その内容を取りまとめましたので、事業概要と総括をお知らせします。

### 1. 公民館運営審議会の開催状況

(1)	公民館運営審議会の設置数	2
(2)	委員数	富士8人、三瀬10人
(3)	会議の開催数	年1～2回

### 2. 施設の利用状況

(1)	管轄区域内人口(令和3年3月末)	1,205人～15,565人 平均7,217人
(2)	年間利用者数	423,833人(3,375人～29,904人 平均13,246人)
(3)	図書館の蔵書数	305冊～4,735冊(年間貸出数20冊～448冊)

### 3. 広報活動

(1)	公民館報の発行回数	年間で4回(1館)～12回(14館) 平均9.4回
(2)	ホームページの更新回数	年間で13回～498回 平均80.8回
(3)	その他の広報活動	館内ポスター掲示、チラシ、ハガキ、テレビ、新聞等への投げ込み、地区内放送・防災無線等

### 4. 主催・共催事業

(1)	講座の開設数(※)	年間で4講座～20講座 平均7.8講座
(2)	講座等の開催回数	年間で14回～163回 平均38.5回

※開設数は、シリーズで複数回行う講座等を1講座としてカウントした場合の数

### 5. 運営評価・・・・・・・・別紙

(1)	運営の自己評価	各項目5点満点×10項目の合計50点満点中、35点～48点 平均38.8点
(2)	各項目別評価の 平均値で	最も高いもの：「施設、設備は適切に維持、管理されている」(4.3点)
		最も低いもの：「社会的課題等に対応する事業を行った」(3.5点)

### 6. 事業評価

(1)	各事業の自己評価点数	10項目の合計40点満点中、8点～40点(平均32.9点)	
(2)	各項目別評価	自己評価が最も高いもの	対象と目的が公民館の指針に沿っている事業となっている。(97.9%)
		自己評価が最も低いもの	事業の目的や今年度の目標が達成できた。(40.2%)
(3)	今後の事業の方向性	① 拡充	19件(7.9%)

	(全 312 事業中)	② やり方改善	95 件 (39.7%)
		③ 活動量の縮小	2 件 ( 0.8%)
		④ 終期設定	5 件 ( 2.1%)
		⑤ 休止	3 件 ( 1.3%)
		⑥ 廃止	8 件 ( 3.4%)
		⑦ 現状どおり	107 件 (44.8%)

## 公民館運営評価の視点

評価項目		着眼点	評価点数
総括	(1)	年度目標（重点目標）が達成できたか。	<b>5点</b> ：求められる期待水準を大きく上回り、卓越している。 <b>4点</b> ：求められる期待水準を満たしている。 <b>3点</b> ：求められる期待水準を概ね満たしている。 <b>2点</b> ：求められる期待水準を満たしていない。 <b>1点</b> ：求められる期待水準を大きく下回る。  <b>／50点満点</b>
	(2)	施設、設備は適切に維持管理されたか。	
地域連帯力	(3)	社会教育・地域づくりの拠点となったか。	
	(4)	各種団体との連携、協働はできたか。	
地域教育力	(5)	地域の資源（人材、史跡、企業等）を活用する場を提供できたか。	
	(6)	地域人材の育成をねらいとした取組を行ったか。	
課題解決力	(7)	生活課題、現代的課題に対応する事業を行ったか。	
	(8)	地域課題の把握、解決に向けた取組を行ったか。	
情報発信力	(9)	公民館事業について、積極的に広報したか。	
共通	(10)	市民性を育む教育事業を数多く実施したか。	